

**【教育目標】**

進んで学ぶ子ども  
思いやりのある子ども  
たくましい子ども



# 夢に向かって

～未来を奏でるきらめく感性～

学校だより No. 3

令和3年6月2日

中央台東小学校

校長 林 和 樹

## 感染対策の徹底を図りながら、安心安全・段階的な再開 — 「リバウンド防止期間」の取組について —

医療従事者を始めとする県民・市民の取組により、県内・市内での新規感染者数は減少。県独自の「緊急事態宣言」「いわき市感染拡大防止一斉行動」が解除されました。しかし、本市では6月1日～20日を「リバウンド防止期間」に設定、引き続きの感染対策の徹底を求めています。市教育委員会からも学校での行動基準を「レベル2」を基本としながら、**感染リスクの低い活動から段階的に再開していく**ようにとの通知が届きました。本校では、マスク着用やソーシャルディスタンス、換気の徹底等に十分留意しながら、急ぐことなく音楽科の歌唱や笛等の演奏、家庭科の調理実習（例えば、ゆで卵作りなどから）、体育科のボールゲーム、各教科でのグループ活動等を少しずつ行ってまいります。

また、「リバウンド防止期間」終了後の**6月28日（月）の「授業参観・学級懇談会」は予定通り実施**したいと思っております。ただし、「三密」を避けるなどの感染対策を徹底しながら行います。たいへんご不便をおかけしますがどうぞよろしくお願いいたします。詳細は、別紙「第1回授業参観のご案内」をご覧ください。

なお、**感染力が強いとされる「変異株」**の広がりが心配されます。特に、子どもの場合、**感染経路は家庭内で家族からが最も多く、家族全員の毎日の検温・体調管理が大切**です。つきましては、**本人及び同居する家族が発熱などの風邪症状等がある場合は登校を控える**よう、引き続きお願いします。なお、その際は「出席停止扱い」といたします。いつでも、誰でも感染する可能性がある現状では、学校での、**クラスター発生の未然防止が最も重要**と考えています。子どもたちとその家族、そして、大切な人を守るために、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 今年度も「プールでの水泳学習の中止」といたします。

子どもたちが楽しみにしている「夏のプール」。昨年度は、「コロナ禍」のため中止いたしました。本校では、スポーツ庁及び県・市教育委員会からの各種通知やガイドラインをもとに、市内の感染状況も考慮し、今年度の水泳学習について検討してまいりました。プールにおける感染対策として次の点の徹底が求められます。

- プール内及びプールサイドでは2m以上の間隔を保ち、密集を避ける。
- 多人数とならないよう複数学級・学年合同は避ける。（複数教員による指導が困難）
- つば・飛沫を飛ばさないように、不必要な会話・発声は行わない。（大声・歓声禁止）
- 手をつなぐ・体を支えるなどの身体接触は行わない。安全確認は名簿・挙手で確認する。
- ビート板等の用具は使い回しはしない。使用後は消毒する。
- 更衣室は少人数で利用。タオルやゴーグルの取り違え、貸し借りをしない。

これらの対策を講じた場合、感染予防・拡大防止とともに、命に関わる水難事故の防止、そして、小さな子どもたちが安心安全に水泳学習ができるかについて検討した結果、残念ではありますが、**今年度も「プールを使用しての水泳学習を中止する」**こととしました。

昨日、リモートでの全校集会において、子どもたちに二年連続での中止を伝えました。校長として本当に申し訳なく思います。しかし、何よりも「命・健康・安全・安心」を最優先に決定いたしました。保護者の皆様のご理解のほどをよろしくお願い申し上げます。

なお、「水泳の心得」「水難事故防止」についての学習・指導は、1学期中に映像教材(DVD)等を活用しながら実施するなど、指導の充実を図ってまいります。